

議会報告

令和3年6月那珂川市議会定例会

会期16日間(6月3日から6月18日まで)
議案11件、報告3件が上程され審議されました。

一般会計補正予算 1億7,946万円余増額
令和3年度一般会計予算 193億3,273万円余

■主な議案のみご紹介します

- 西隈、別所、観晴が丘、各区にコミュニティ助成金が支給されます。
- 子育て世帯生活支援特別給付金が助成されます。
- 小学校のプール清掃が業務委託されます。
- 片縄小学校・那珂川中学校に情報活用能力向上事業が行われます。

詳しくは、春田ともあきホームページ <http://haru3.net/> をご覧ください。

■定例議会を振りかえって

新型コロナウイルスワクチン接種費用が増額(4千613万円)し、接種会場の人員強化が行われます。
これによってワクチン接種費用合計は、5億109万余となります。
※費用は全て国県支出金となります。



6月議会 一般質問

「女性防災士の育成を」

- 春田 自主防災組織の方々に、市民防災リーダー育成講座で防災士資格を受講して頂くが、防災士とはどのような資格か。
- 部長 防災力を高める活動が期待され、一定の知識や技能を修得できる民間資格。
- 春田 防災士養成講座受講者の男女比は。
- 部長 受講者72人中、女性は13人比率は18%。
- 春田 東日本大震災の教訓から、食料や生活用品等の備蓄など日頃の備えや、災害時の避難所運営、炊きだし等において、女性の視点からの防災・減災対策が極めて重要だと言われているが、女性防災士の必要性についてどのように考えているか。
- 部長 地域の防災力の向上を目指すには、男性のみならず、女性の参画が必要不可欠であると考えている。
- 春田 女性防災士の育成や募集にあたって、なぜ女性防災士が必要なのか、具体的な例やその役割を示したリーフレットなどを作成し、研修の内容を説明し、女性定員枠を設けるなどして、女性の受講率向上や、受講しやすい工夫も必要だと考えるが。
- 部長 女性受講者を増やすための、より効果的な方法を検討していきたい。
- 春田 令和3年5月から新たな避難情報等や分散避難などの避難情報等の周知をどのように図るのか、デジタルツールでは高齢者には届きにくい。チラシなどを作成して各戸に配布すべきでは。
- 部長 効果的な周知方法を検討したい。